

## Data Enabler データ イネーブラー

12NC 91040326801 DMX タイプ  
12NC 910503700064 Ethernet タイプ

工事店様へ、工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。  
お客様へ、この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管してください。

### ユーザーガイド 取扱説明書

この度はData Enablerをお買い上げいただき誠に有難うございます。このユーザーガイドでは、Data Enablerの操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。Data Enablerを正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読み下さい。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管して下さい。箱には以下のものが入っています。

- Data Enabler 1台、
- 配線口用スチールキャップ 4個
- マイナスドライバー 1本
- 一次側ケーブル保護プッシング 4個

## 1. はじめに

Data Enablerは、フィリップスのトランス内臓型ライトを使用する際に必要な、専用のデータ出力機器です。ライトのコントロール方法に応じて、DMXタイプ、イーサネットタイプがありますので、必要なタイプを使用して下さい。

**注意**  
本製品の設置は、専門の電気工事業者が行って下さい。本製品は-20℃～50℃の環境でお使い下さい。本製品は、屋外では使用できません。屋外で使用する場合は、屋外用設置ボックスをご用意下さい。本製品は水がかからないところでお使い下さい。通気性のよい場所に設置して下さい。また周囲温度が45℃以上に上昇するような密閉された環境でのご使用は不具合の原因となります。

**重要**  
定格電圧・電流を守って下さい。  
配線状況に応じた最大接続ライト数をライトの種類ごとに必ず事前に確認し、守って下さい。

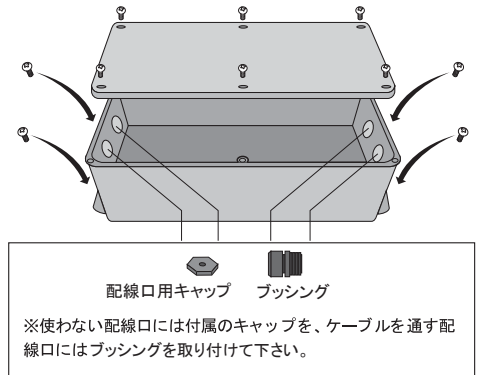
## 2. 本体の設置

万一過度の振動が加わった場合などにも耐えられるよう、十分な安全性を確保した設置を行って下さい。

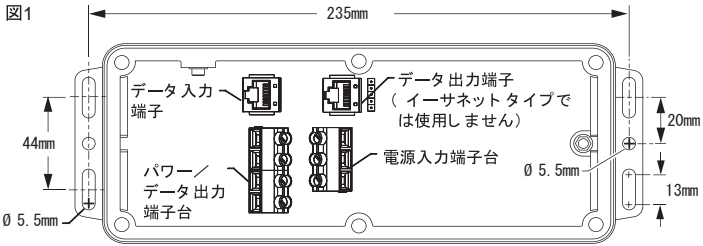
- ◆ 2-1 Data Enablerを設置する場所を決めます。このとき、使用する各ライトからの距離は各ライトの取扱説明書で表示している距離を守って下さい。

- ◆ 2-2 本体を平らな面に設置します。底部の取付用スロットを利用し、取付面に適切なビスでしっかり固定して下さい。(図2参照)

図2



### ◆ 1-1 製品各部の名称



## 3. 電源ケーブルの接続

### 注意

入力電源に適したケーブル、また必要に応じた接続の遮断方法をユーザー様にてご用意下さい。

- ◆ 3-1 電源ケーブルをデータイネーブラーに通し、グラウンド線を本体のGround (アース) とつないで下さい。

- ◆ 3-2 Line (+)、Neutral (-) をそれぞれの端子台につなぎます。(図3参照)

- ◆ 3-3 電源ケーブルの配線口には適宜付属のケーブルグラウンドを取り付けケーブルの保護をして下さい。

※また端子台に負担がかからないよう適切な処理をして下さい。

## 4. ライトの接続

- ◆ 4-1 接続するライトの専用リードケーブルをデータイネーブラーに通します。

- ◆ 4-2 出力側の端子台に各線Line (茶)、Neutral (青もしくはグレー)、Ground (緑/黄)、Data (黒) をつないで下さい。

- ◆ 4-3 リードケーブルの配線口には、適宜付属のケーブルグラウンドを取り付けケーブル保護をして下さい。※また端子台に負担がかからないよう適切な処理をして下さい。(図4参照)

## 5. コントローラーの接続

- ◆ 5-1 DMXタイプを使用する場合  
DMXタイプでは、以下のようにDMXデータの接続を行います。

- ◆ 5-1-1 機器の接続にはRJ45コネクタ付きCAT5 (※) のデータケーブルを使用します。Data EnablerのDMX INポートにコントローラーからのデータケーブルを接続します。

- ◆ 5-1-2 Data Enabler間でデータの送り配線をする場合は、送り側のDMX OUTポート から受け手側のDMX INポートにデータケーブルを接続していきます。最後尾のData EnablerのDMX OUTには終端抵抗を挿して下さい。(図5参照)

図3

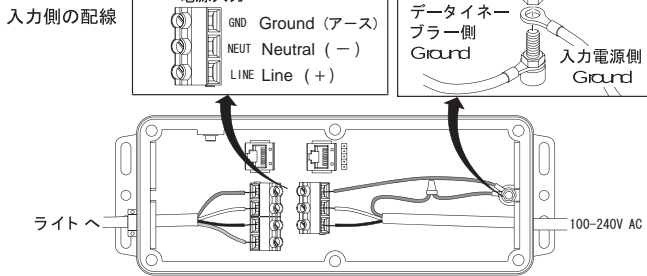
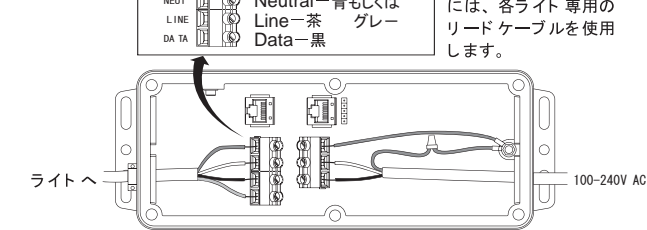


図4



- ◆ 5-1-3 アドレス設定について  
DMX制御の際に必要なライトへのアドレス設定は、iPlayer3 をご利用いただくか、弊社のアドレス設定サービスをご利用ください。 ※ 詳細はお問い合わせください。

- ◆ 5-2 イーサネットタイプを使用する場合  
イーサネットコントロールの場合、コントローラーはフィリップスの大規模システム向けコントローラー、ライトシステムマネージャー (LSM) を使用します。  
※LSMの詳細についてはお問合せ下さい。

イーサネットでは、イーサネットスイッチを介してLSMとのデータ通信を行います。(図6参照)

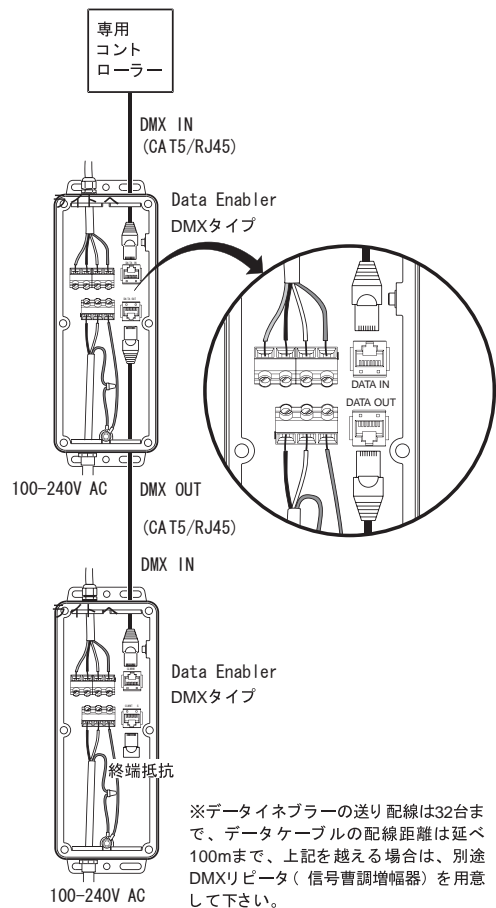
- ◆ 5-2-1 イーサネットスイッチとData Enablerの接続にはRJ45コネクタ付きCAT5E (※) LANケーブルを使用します。Data EnablerのEthernet INポートにイーサネットスイッチからのLANケーブルを接続します。

- ◆ 5-2-2 LANケーブルの配線口には、適宜付属のプッシングを取り付けケーブルの保護をして下さい。  
※コネクタ部に負担がかからないよう、適切な処理をして下さい。(図6参照)

- ◆ イーサネットでは、LSMからイーサネットスイッチを介して放射線状にData Enablerを接続する、スター型配線を行います。Data Enabler間の送り配線は出来ません。必要に応じた台数のイーサネットスイッチを適宜使用して下さい。  
※詳細はお問合せ下さい。

\*ただし当社では、DMX、イーサネットいずれの場合もCAT5E シールド付きケーブルを推奨しています。

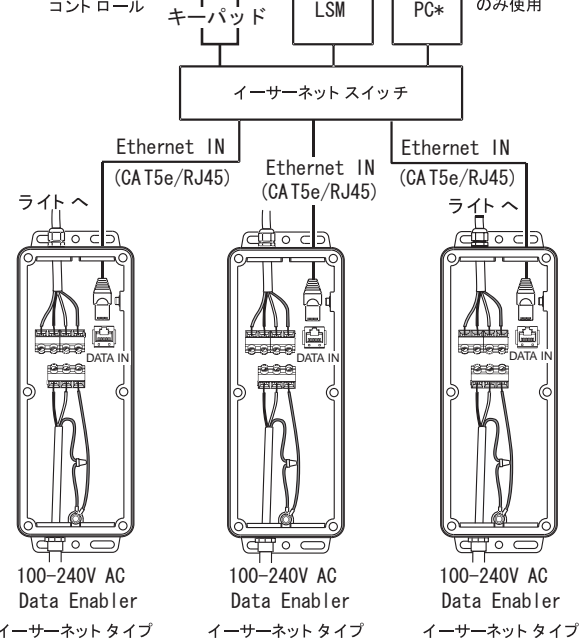
図6 DMXコントロール



## 6. 蓋の取り付け

全ての接続を終えたら、付属のネジで蓋をします。

図5 イーサネットコントロール



## 7. 定格・使用環境

定格	定格入力出力電圧	周波数
	AC100V-240V	50/60Hz

使用環境	場所	温度	湿度
	屋内	-5℃～35℃	0%～95% 結露なし

## 8. 安全上のご注意

- ◆ 器具のご使用について

### 警告

- 火災のおそれがあります
  - ・不安定な場所で使用しないで下さい。
  - ・器具を布・紙などでおおったりしないで下さい。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないで下さい。



- 感電・火災のおそれがあります
  - ・器具および部品の改造をしないで下さい。
  - ・器具のすきまに、異物 (金属や燃えやすい物など) を差し込まないで下さい。
  - ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないで下さい。
  - ・異常時 (煙が出たり、変なにおいがする等) には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談下さい。



- 感電のおそれがあります
  - ・器具のお手入れの際には、必ず電源を切って下さい。

### 注意

- ・必ずメンテナンス可能な場所に設置して下さい。
- ・器具を水の中につけて洗わないで下さい。感電や火災の原因となることがあります。
- ・器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにして下さい。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ・器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないで下さい。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- ・屋内用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用できません。また、屋外では使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- ・器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないで下さい。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- ・安全に使用していただくために、器具を定期的に (6ヶ月に1程度) 清掃、点検して下さい。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べ下さい。発火・火災の原因となることがあります。
- ・当製品の使用可能条件の温度は-40℃～50℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- ・当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となることがあります。

### お願い

- ・ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げして下さい。
- ・お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる場所に、大切に保管して下さい。ご不明点がありましたら、販売店にご相談下さい。

## 9. 保証について

本製品の保障期間はご購入日より1年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きに従った正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換させていただきます。お買い上げの販売店もしくはフィリップスエレクトロニクスジャパンまで連絡下さい。(特別に訪問を行った場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。)

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承下さい。

- ・ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- ・火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- ・接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- ・お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。

- ◆ 米国内および海外での特許申請

当社は、当社の照明製品および制御装置の購入者に対し、クロマコアを個人的にしようできるが譲渡不可能な使用権を許諾しています。クロマコアは当社が特許を取得した技術で、イルミネーション、ディスプレイ、およびデザインに使用されるLEDベースの色変化照明器具をネットワーク上で制御できる技術です。この使用許諾権は当社だけがその付与を認めるべきものであり、当社の承認なしに譲渡することはできません。LEDベースの色変化照明をネットワーク制御する技術を使って、他の製品を設計、複製、製造、または販売することは禁止されるかもしれませんが、そのような行為はこの文面では許可されていません。